


学校教育 目 標	確かな学力と豊かな心を育み、たくましく生きる子どもの育成 ～一人ひとりが認められ、大切にされる大滝小～		
大滝小学校だより		校長 大橋 太	
平成30年2月15日		第16号	
合言葉	やいきる	やいぬく	やいとげる

1・2年生の昔遊びの会

1月30日(火)に1・2年生が、『むかしあそびのかい』を行いました。お忙しい中、参加していただいた祖父母のみなさま、ありがとうございました。1年生は初めての経験であり、大喜びで楽しんでいました。2年生は、1年生のころよりできることが増えたと喜んでいました。自分たちでプログラムの内容やグループを決め、司会やあいさつなどをやりきったことで、また1つ自信になったのではないのでしょうか。まだまだ自分のしたいことを優先させてしまったり、みんなで決めたことに納得できずに反発してしまう場面もありますが、確実に成長している姿が見られました。1月も早くも終わり、2月も半分過ぎました。1年間の学習のふりかえりやまとめを行っていきませんが、学校生活の過ごし方や友だちとの関わり方などの内面のまとめもしっかりしていきたいと思います。



タブレットを使って授業を展開しています

5年生の国語科「すいせんします」の授業では、条件や目的に合わせて、話し方やジェスチャー、画像の利用など、伝える工夫をして「説得力のあるプレゼンテーション」をする学習を行いました。目標は外国語や、6年生を送る会の準備で意識している「相手に伝える力」をつけるということです。アイコンタクト、ジェスチャー、スマイルなどは、外国語の授業だけではなく、授業では積極的にタブレットなどを活用しています。この学習を通して、みんなの話す力がぐっと成長したと思います。

岸本 翔桜さん

ナイスアイコンタクト&スマイル!◎
みんなもついつい反応してしまいます



西倉 悦梨さん

スライドの使い方、聞き手への質問など・・・様々な技を見せました。



百人一首大会

前回の学校だよりに掲載していましたが、百人一首の暗唱に取り組んだ一環として、児童会主催の百人一首大会を2月7日(水)昼休みに低学年と中学年が、5校時には高学年が行いました。どの学年も上の句を聞いただけで下の句を取る子どもたちが多く、おどろきました。家や学校で今まで練習した成果が出ますように...各自意気込みも強く、緊張感あふれる中で取り組まれました。上の句で「はい!!」と札を取る子どもも多く、ねらっていた札を取れたときには「やったあ。」や、「あー取られた。」と、とても盛り上がった大会になりました。たくさんの札が取れた子ども、思うように取れなかった子ども頑張ったことに意味があります。

次は大なわ大会に向けてみんなで心を一つに頑張ってくれると思います。



日本一おいしい給食ありがとうございます

1月22日～1月26日までの期間を給食感謝週間として、給食についての関心を深め、自身の健康や食生活について見つめ直し、給食に関わる人々や食べ物に対して感謝の気持ちを持つきっかけづくりにも関わろうと様々な取り組みを行いました。取り組みの一つとして計画していた給食感謝集会は、今年はインフルエンザの流行により、中止となりました。それでも日頃の感謝を表そうと言うことで、給食に関わる人にプレゼントや手紙を渡しました。1年生はタオル掛け、3年生はマグネット、5年生はカレンダーを渡し、2、4、6年生は手紙を渡しました。渡すときは子どもたちそれぞれが、「いつもおいしい給食をありがとうございます。」「これからもよろしくお願いします。」「いつも給食楽しみにしています。」など子どもたちなりの感謝の言葉を口にしていました。

